

令和3年度支部事務局事業実績及び
一般会計歳入歳出決算

日本赤十字社沖縄県支部

支 部 事 業（日本赤十字社沖縄県支部）

1. 会員制度の普及促進と財政基盤の強化
2. 災害救護事業の強化
3. 国際救援活動の推進
4. 赤十字奉仕団の活動強化
5. 青少年赤十字の拡充
6. 講習普及事業の推進
7. 職員の資質向上のための研修の充実
8. 赤十字各施設間の連携強化
9. 役員、評議員に関する取組み

支部事業

1. 会員制度の充実と財政基盤の強化

日本赤十字社沖縄県支部の活動の財源は、協力会員・会員が納める会費によって賄われていることから、地区分区や赤十字奉仕団等の協力を得て赤十字思想の普及及び会員増強の取り組みを行った。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部、事業の変更、中止を行った。

(1) 活動資金募集実績

	令和3年度(決算)	令和2年度(決算)
目標額	143,000,000円	153,000,000円
実績額	128,082,516円	137,282,308円
達成率	89.6%	89.7%

(2) 赤十字思想の普及及び会員増強

ア 協力会員・会員の加入促進

赤十字有功章等の受章者の増強

イ 地区分区長会議の開催

(南部、中部、北部、八重山、宮古)

※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止

ウ 地区分区職員への協力依頼

地区分区担当者オンライン研修会の実施(4/12・14)

※蔓延防止重点措置解除後の10月に地区分区(本島内)を挨拶訪問。

エ 赤十字会員増強運動月間の実施

①知事メッセージの発表による県民への赤十字運動への参加呼び掛け(5/13)

※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により新聞掲載

②地区分区活動資金募集出発式及び自治会(区長会)への説明会の実施

※新型コロナウイルス感染症感染対策を行い一部地区分区にて実施

③赤十字地域奉仕団(19団体)による募集活動(5月月間)

※新型コロナウイルス感染症感染対策を行い一部奉仕団にて実施

④県下市町村にパンフレット・ポスターを配布

⑤月間テレビCM(本社実施)、ラジオCM(県支部実施)の放送

⑥地区分区、関係機関での運動月間懸垂幕の掲示

⑦地区分区へ支部専用振込手数料免除用紙の活用依頼

- オ 広報活動の強化
 - 赤十字ふれあいフェスティバルの開催 (5/8)
 - ※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止
 - 代替企画として、ラジオ放送にて事業PRを実施
 - ROKラジオ特番放送「世界赤十字スペシャル」(放送時間：2時間)
- カ 赤十字寄付金付自動販売機の設置推進 (101台、寄付金額 1,097,081円)

(3) 赤十字会員の表彰

- ア 全国赤十字大会への参加 (5/22 東京明治神宮会館)
 - ※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止
- イ 沖縄県赤十字有功会総会 (7月下旬)
 - ※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止
- ウ 九州八県赤十字大会の開催 (11/11 大分県)
 - 社資功労 社長感謝状 5名
- エ 沖縄県赤十字大会の開催 (1/25 浦添市てだこホール)
 - ※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止
 - ※表彰については、郵送または沖縄県支部、地区分区担当課より直接伝達にて対応
 - 社資功労の部
 - 社長感謝状11名、金色有功章4名、銀色有功章7名 計22名
 - 業務功労の部
 - 社長感謝状11名、金色有功章14名、
 - 銀色有功章24名、感謝状(10年)47名、
 - 感謝状(5年)71名、感謝状(3年)4名 計171名
 - 合計 193名
- オ 社長感謝状伝達式の開催 (1/25 沖縄ハーバービューホテル)
 - ※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止

2. 災害救護事業の強化

救護活動は赤十字活動の原点でもあることから、災害救護組織体制の整備と訓練による強化を図るとともに、義援金の受付と救護看護師の養成を行った。

また、沖縄県からの要請を受け、県新型コロナウイルス感染症対策本部へ職員の派遣を行った。

- (1) 日本赤十字社沖縄県支部救護班要員
- | | |
|--------------------------|-----|
| ア 災害対策本部要員(支部施設役職員) | 38人 |
| イ 血液供給要員(血液センター職員) | 16人 |
| ウ 特殊救護要員(薬剤師、助産師、介護福祉士等) | 37人 |
| エ 救護班要員 | 30人 |

医 師	1名	計6名
看 護 師 長	1名	
看 護 師	2名	
主 事	1名	
自動車操作員	1名	

5個班編成
(沖縄赤十字病院)

オ	こころのケア要員	3人
	こころのケア指導者	7人
	こころのケア研修修了者	155人
カ	全国赤十字救護班研修修了者	31人

(2) 災害救護活動

ア 新型コロナウイルス感染症への対応

沖縄県からの要請により、県新型コロナウイルス感染症対策本部へ職員を派遣し、入院調整業務支援、医療コーディネーター補助業務、クラスター発生施設本部支援業務などの活動を実施した。

(令和3年4月～令和4年3月の期間において、171日間、延242名派遣)

(3) 臨時救護班の派遣

ア 神奈川県南方諸地域戦没者追悼式

※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止

イ NAHAマラソン

※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により延期

(4) 義援金・救援金受付状況 (沖縄県支部)

ア 義援金 (国内)

① 平成30年7月月豪雨災害

令和4年3月末現在	2件	259,582円
累 計	138件	66,006,815円

② 令和2年7月豪雨災害義援金

令和4年3月末現在	14件	249,850円
累 計	22件	9,090,431円

③ 令和3年7月大雨災害義援金

令和4年3月末現在	1件	18,000円
-----------	----	---------

④ 令和3年台風9号等大雨災害義援金

令和4年3月末現在	1件	12,000円
-----------	----	---------

⑤ 令和3年8月大雨災害義援金

令和4年3月末現在	1件	17,000円
-----------	----	---------

東日本大震災義援金と熊本地震義援金は令和3年3月31日付で受付を終了

東日本大震災義援金	累計 11,354件	1,200,114,173円
熊本地震義援金	累計 1,415件	221,597,388円

イ 救援金（海外）

- ① 2021年ハイチ地震救援金
令和4年3月末現在 1件 15,000円
- ② トンガ大洋州噴火津波救援金
令和4年3月末現在 1件 30,000円
- ③ ウクライナ人道危機救援金
令和4年3月末現在 1件 59,684円

(5) 救援物資の支給（沖縄県内 火災・自然災害等の被災者）

- 毛布 47枚
- タオルケット 55枚
- 安眠セット 15セット
- 緊急セット 28セット
- 衣類セット 13セット

(6) 救護資機材の整備状況

医療 セット	テント		担架	寝台	発電機	発光機	浄水器	衛生電話
	エアテント	ドラッシュ						
3	2	1	10	10	1	4	1	6

(7) 救援物資の整備状況

毛布	緊急セット	安眠セット	タオルケット
3,426	1,504	268	921

(8) 救護班の訓練等

救護員訓練<5回>

- ア 日本赤十字社九州八県支部合同災害救護訓練（11/28～29 宮崎県）
※当県支部からの現地派遣なし。オンラインでの参加。
- イ 美ら島レスキュー2021（陸上自衛隊第15旅団主催訓練）
※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止
- ウ 沖縄県総合防災訓練（与那原町）
※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止
- エ 航空機事故対処訓練（那覇空港）
※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止
- オ 那覇市総合防災訓練
※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止

研修会<5回>

- ア ころのケア指導者養成講習会 (2/11~13 オンライン開催)
- イ 日赤災害医療コーディネーターチームフォローアップ研修会 (3/13 オンライン開催)
- ウ 全国赤十字救護班研修会
※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止
- エ 支部救護班研修会
※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止
- オ 支部ころのケア研修会
※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止

(9) 防災教育事業の開催

- ア 防災教育主任指導者研修会 (9/9 オンライン開催)
- イ 防災教育指導者養成講習会 (9/28~29 オンライン開催)
- ウ 防災セミナー 2回 (10/28 南風原中学校、3/16 なか事務所)

(10) 救護看護師の養成

赤十字特別推薦で選抜した看護学生2名に奨学金を貸与し、日本赤十字九州国際看護大学にて養成。

- ・奨学金 年額1人110万円 (沖縄赤十字病院と折半)

3. 国際救援活動の推進

NHK海外たすけあい街頭募金を実施。JRC加盟校、赤十字有功会、赤十字地域奉仕団ほか、多くの県民から協力を得られた。

- (1) 「令和3年度(第39回)NHK海外たすけあい」(12/1~12/25実施)
救援金受付状況 2,093,917円

4. 赤十字奉仕団の活動強化

赤十字奉仕団は、赤十字活動において重要な役割を担っていることから、赤十字概論等の基礎研修を2分区で実施し、奉仕団からの各種相談に随時対応した。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、一部の事業を感染症対策を徹底のうえ実施または延期・中止するなどの対応を行った。

- (1) 支部奉仕団委員会の開催 2回(10/26、3/29)
※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により第1回(7月)は中止

- (2) 地域赤十字奉仕団等の育成 24 団体
 地域奉仕団 (19) 特殊奉仕団 (4) 青年奉仕団 (1)
 ※赤十字飛行隊沖縄支隊 (本社直轄)
- (3) 地域奉仕団による奉仕活動
- ア 赤十字病院での受付案内
 ※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中断
- イ 移動献血場所での受付案内
- ウ 年間活動計画の多くを中断せざるをえないなか、各団とも可能な範囲で感染予防策を講じて定例活動や役員会を行った。
- エ 愛の心もちつき会 (12月上旬に開催予定 沖縄中央育成園)
 ※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止とし、JRC 高校協議会・青年奉仕団にてクリスマスプレゼント等を100セット作成して贈呈した。

5. 青少年赤十字の拡充

青少年赤十字は、青少年が赤十字の「人道・博愛」の精神を理解し、日常生活の中での実践活動を通して、思いやりのある心豊かな青少年に成長することを目指して、保育園、幼稚園、小学校、中学校、高校の中に組織され活動しており、令和3年度は新たに2校が加盟校となった。昨年引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、一部の事業をWEB開催へ変更するなどの対応を行った。また、令和4年は青少年赤十字創設100周年を迎えるので、関連活動を行い普及促進する。

青少年赤十字加盟校の状況

	加盟校
保育園・幼稚園	5校
小学校	71校
中学校	69校
高校	50校
合計	195校

※新規加盟により小学校2校増

- (1) 青少年赤十字賛助奉仕団による奉仕活動
- ア 青少年赤十字加盟登録式への参加
- 4/14 阿嘉小中学校 ※オンライン開催
- 4/26 西崎中学校
- 5/14 屋部小学校
- 5/31 慶留間小中学校 ※オンライン開催

- (2) 青少年赤十字リーダーシップ・トレーニングセンター
 - ア 夏季 (8/4~8/6 玉城青少年の家)
※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止
 - イ 春季 (3/26~28 玉城青少年の家)
※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止
- (3) 青少年赤十字オンライン行事
 - ア 沖縄県×東京都 青少年赤十字オンライン交流会 (6/20 18名参加)
 - イ 沖縄県青少年赤十字オンライン交流会 (8/15 56名参加)
 - ウ 沖縄県青少年赤十字オンライン防災ワークショップ (3/26 60名参加)
- (4) 九州ブロック青少年赤十字指導者養成講習会 (8/18 オンライン開催 21名参加)
- (5) 青少年赤十字大会 (11/1 浦添市社会福祉センター大研修室 72名参加)
※新型コロナウイルス感染症感染予防対策として参加者数を制限して実施
- (6) 九州ブロック青少年赤十字指導者協議会会長並びに支部担当者会議
(11/18 オンライン開催 18名参加)
- (7) 本社主催青少年赤十字スタディー・プログラム
(12/25~26 オンライン開催 3名参加)
- (8) 青少年赤十字防災教育 出前講座
『まもるいのち ひろめるぼうさい』 (小中高校生向け教材)
 - ア 那覇教育事務所 中堅教諭等資質向上研修会 (8/16 オンデマンド開催)
 - イ 那覇市立教育研究所 中堅教諭等資質向上研修会 (10/21 オンデマンド開催)

6. 講習普及事業の推進

交通事故、水難事故、高齢者を抱える家庭内での緊急時等に、身近にいる人が行える応急措置としての救助技術を修得してもらうことを目的とした各種講習会を開催した。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3密防止などの感染対策を徹底の上、受講者同士が接触しない内容の講習に限って、講習を開催した。また、流行拡大期に継続して実施できるオンラインでの短期講習プログラムを作成した。

受講者同士の接触を伴う実技が多いことから、救急員等養成講習については昨年度に引き続き開催を制限した。

(1) 講習会実施状況

令和4年3月末現在

講習種別		実施回数 (回)	受講者数 (人)
救 急 法	基礎講習	5	177
	救急員養成講習	0	0
	短期講習	12	377
	合 計	17	554
水上安全法	救助員養成講習Ⅰ	0	0
	救助員養成講習Ⅱ	0	0
	短期講習	2	96
	合 計	2	96
健康生活支援講習	支援員養成講習	0	0
	災害時高齢者 生活支援講習	0	0
	短期講習	0	0
	合 計	0	0
幼児安全法	支援員養成講習	1	10
	短期講習	0	0
	合 計	0	0
総 合 計		20	660

7. 職員の資質向上のための研修の充実

各階層の職員が、それぞれの果たす役割を理解するとともに、その役割を果たすためのスキルを身に付け、事業の円滑な遂行が行える人材の育成を目的として研修を実施している。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、オンラインでの講習を取り入れるなど、一部実施方法の変更を行った。

- (1) 支部施設合同中堅職員研修会の実施（対象：概ね3年以上勤務した職員）
（動画研修10/6～10/12、オンライン研修10/13 参加者27名）
※新型コロナウイルス感染症対策として、動画とオンラインを活用しての研修を実施
- (2) 支部施設合同課長職員研修会の実施（対象：課長職職員）
（動画研修11/29～12/5、オンライン研修12/10 参加者37名）
※新型コロナウイルス感染症対策として、動画とオンラインを活用しての研修を実施
- (3) 合同新規採用職員研修会の実施（対象：令和4年度新規採用職員等）
（3/22、23、24、25 参加者42名）
※新型コロナウイルス感染症感染予防対策として、研修実施日を複数設定し、参加者数を分散して実施

8. 赤十字各施設間の連携強化

支部・施設間、そして事業間の連携を通じた日本赤十字社としての「グループ力」を発揮し、各事業の質の向上や効率化を図るとともに、相乗効果によって実現できる新たな取組みを積極的に検討・展開していく。

- (1) 各施設に救護要員を配置しており、防災訓練については各施設救護要員を動員して参加し、互いの連携強化。
- (2) 支部施設管理会議を定例開催し、各施設長が運営状況の確認、意見交換を行い、施設間の連携を強化。（月に1回開催）
※5月、6月、7月、8月、1月については、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止
- (3) 支部施設総務課長連絡会議を定例開催し、情報共有を図り施設間の連携を強化。
- (4) 支部施設合同で職員研修を開催し、各施設職員間の連携を強化。

9. 役員、評議員に関する取組み

(1) 有功会

沖縄県赤十字有功会は、日本赤十字社有功章等を受章された方々により、平成2年12月に結成された団体。赤十字思想の普及および事業の推進を目的とし、赤十字事業の支援活動を行っている。
沖縄県赤十字有功会役員数27名。(令和4年2月現在)

ア 役員会

※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により対面式での開催を中止
書面にて審議を実施し、有功会役員全員の賛意を得て議決

1. 日 時 令和3年9月15日～令和3年10月8日

2. 付議事項

- 第1号議案 令和2年度事業実績報告及び歳入歳出決算について
- 第2号議案 令和3年度事業計画及び歳入歳出予算(案)について
- 第3号議案 役員を選出(案)について
- 第4号議案 有功会会則の改正(案)について

イ 総会

※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により中止
沖縄県有功会会則第10条3項に基づき、役員会にて代決決議とした

ウ 主な活動

- ・日本赤十字社沖縄県支部への活動資金協力
- ・沖縄県青少年赤十字大会で記念品贈呈(10/30)
- ・NHK海外たすけあい街頭募金活動への参加(12/19)
- ・県内児童養護施設へ絵本贈呈(3/11)
- ・「愛の血液助け合い運動」月間の広報懸垂幕の贈呈

(2) 評議員会

日本赤十字社沖縄県支部の運営に関する重要事項を審議するための評議員会を次のとおり実施した。議案は評議員全員の賛成を得て、原案の通り承認された。
評議員数21名(令和4年3月現在)

ア 第89回評議員会

※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により対面式での開催を中止
日本赤十字社支部規則第16条に基づき、書面にて審議を実施し、評議員全員の賛意を得て議決

1. 日 時 令和3年6月1日～令和3年6月18日
2. 付議事項
 - 第1号議案 令和2年度 支部事務局事業実績及び一般会計歳入歳出決算について
 - 第2号議案 令和2年度 沖縄赤十字病院事業実績及び医療施設特別会計歳入歳出決算について
 - 第3号議案 令和2年度 日赤安謝福祉複合施設事業実績及び社会福祉施設特別会計歳入歳出決算について
 - 第4号議案 令和2年度 沖縄県赤十字血液センター事業実績について

イ 第90回評議員会

※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により対面式での開催を中止
日本赤十字社支部規則第16条に基づき、書面にて審議を実施し、評議員
全員の賛意を得て議決

1. 日 時 令和4年1月20日～令和4年2月4日
2. 付議事項
 - 第1号議案 代議員選出について
 - 第2号議案 副支部長選出について
 - 第3号議案 令和4年度 支部事務局事業計画及び一般会計歳入歳出予算（案）について
 - 第4号議案 令和4年度 沖縄赤十字病院事業計画及び医療施設特別会計歳入歳出予算（案）について
 - 第5号議案 令和4年度 日赤安謝福祉複合施設事業計画及び社会福祉施設特別会計歳入歳出予算（案）について
 - 第6号議案 令和4年度 沖縄県赤十字血液センター事業計画について